

令和4年度 インテリアプランナー試験「学科試験」の合格基準等について

■ 「学科試験」

正答肢	下表のとおり。										
	問題No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	正答肢	4	2	3	4	1	2・4 (注)	1	1	3	2
	問題No.	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	正答肢	1	4	1	4	3	2	3	2	1	1
	問題No.	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	正答肢	2	3	4	1	2	1	3	2	4	2
	問題No.	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	正答肢	3	1	4	4	1	2	4	1	3	4
	問題No.	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
正答肢	4	3	3	2	4	3	1	2	2	3	
配点	各問題1点、50点満点とし、正答数を得点とする。										
合格基準点	得点が「30点」以上である者を合格とする。										

(注) No. 6については、選択肢2を正答とするとともに、別添のとおり選択肢4を選択した受験者も正答したものとする。

■ その他

学科試験の試験問題は、当センターのホームページに掲載します。

選択肢 2 については、サービスカウンターの下部スペースの奥行きは車椅子のフットレストが入るスペースとして450mm以上が標準的な寸法とされており、記述内容は不適當であり正答肢としている。

選択肢 4 については、不明瞭な表現があり、適當・不適當の両方の解釈が可能であることから、選択肢 4 を選択した受験者も正答したものとする。

[No. 6] 車椅子使用者に配慮した計画に関する次の記述のうち、**最も不適當な**ものはどれか。

1. トイレブースの出入口の有効幅を、800 mm とした。
2. 図書館のサービスカウンターにおいて、その下部スペースの奥行きを 300 mm とした。
3. 座位変換型の電動車椅子を 360 度回転可能にするため、通路上に直径 1,800 mm の円が内接するスペースを設けた。
4. 収納棚上端の高さを、床面から 1,500 mm とした。